

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：京丹後市

プロジェクト名	未来に飛躍する人づくりプロジェクト	実施期間	平成27～29年度	テーマ	少子・高齢化	新規・継続の区分	継続
地域における現状、課題及び住民ニーズ	<ul style="list-style-type: none"> ・少子化に伴い児童生徒数の減少による学校の小規模化が進行している。 ・一定規模の児童生徒数・学級数を確保し、多様な学習指導や多角的な人間関係の育成を図るため学校再配置事業に取り組んでいるところである。学校再配置に伴う移行期間及び教育環境の変化による児童の心身の影響が懸念される。 ・すべての子どもの健やかな育ちを保障し、安全で安心して学べる教育環境を整備する必要がある。 ・保育所・幼稚園においても子育てと仕事の両立支援のため、ニーズに応じた教育・支援の充実が必要となっている。 						
プロジェクトの目的及び概要	<ul style="list-style-type: none"> ・多様なニーズに対応した質の高い幼児期の教育・保育を総合的に提供する。また、子どもたちがこれからの社会を生き抜く力を養うとともに、就学前から中学校修了までの一貫した質の高い教育環境づくりを進める。 ・学校再配置に伴う、環境の変化によるストレス対応等も含めた児童へのきめ細やかな教育環境を提供する。 						
	総事業費（千円）	1,069,517	本年度事業費（千円）	150,453	交付金額（千円）	30,602	
プロジェクトを構成する事業の平成28年度事業実績(出来高数値等)							
事業分類	事業名	事業種別	事業概要		主な実績（出来高数値等）		
市町村 実施事業	就学支援・教育相談事業	交付対象事業	児童生徒の心身の悩みや不登校等に対応するための教育相談		カウンセリングの専門的知識を有する相談員（臨床心理士）による教育相談事業や研修を実施（相談件数99件）。		
	教育支援センター運営事業	交付対象事業	不登校となっている児童生徒のための支援		相談員による学習・生活支援や臨床心理士によるカウンセリングを実施（来所人数1,792人、相談件数1,006件）。		
	小中一貫教育実践事業	交付対象事業	小中一貫教育の実践経費		カリキュラムや指導方法を統一することで、小中学校が一体となった教育活動を系統的に実施した。		
	児童生徒国際交流事業	交付対象事業	語学力・学習意欲の向上はもとより、グローバル社会で活躍できる人材を育成		マンチャスター・メモリアル小学校との交流（制作作品の交換等）、中学生に海外派遣事業の実施（9人派遣）		
	小学校スクールサポーター等設置事業	交付対象事業	よりきめ細やかな指導、円滑な授業の実施等のためのスクールサポーター等の配置		児童一人ひとりの課題・特技を的確に把握し、よりきめ細やかな指導に努めるため、スクールサポーターを配置した（30人）。		
	中学校スクールサポーター等設置事業	交付対象事業	よりきめ細やかな指導、円滑な授業の実施等のためのスクールサポーター等の配置		生徒一人ひとりの課題・特技を的確に把握し、よりきめ細やかな指導に努めるため、スクールサポーターを配置した（24人）。		
	保育所児童送迎バス運行事業	交付対象事業	保育所児童送迎バスの運行		保育所統合により、通所範囲が広がったこと等により児童送迎バスの運行を実施した。		
	放課後児童健全育成事業	関連事業	放課後児童クラブを設置運営		昼間に家庭保育を受けることができない小学校に通学する児童を対象に、安心して生活できる場を提供した（年間開設日数290日・年間平均児童数438人）。		
	子ども未来まちづくり審議会事業	関連事業	子ども・子育て支援事業計画及び保育所再編等推進計画の進行管理等		子ども・子育て支援事業計画の進捗管理及び第2次保育所再編等推進計画の策定に向けた審議を行った（開催回数5回）。		
	保育所保育事業等補助金	関連事業	民間保育者が行う事業の運営実施のための体制づくりを支援		私立保育所が行う事業の円滑な運営ができるよう体制づくり等を支援し、延長保育・休日保育等を推進した。		
	小中一貫教育推進事業	関連事業	小中一貫教育の調査研究		小中一貫教育研究推進協議会及び学校教育連携専門部会による調査研究を行った。		
	授業実践力向上対策事業	関連事業	小中一貫出前講座、ニーズに応じた研修講座を実施		新・授業実践力開発講座、小中一貫教育出前講座及び教育実践力サポート講座を実施した。		
障害児通学支援事業	関連事業	聴覚に障害があることにより通学が困難な児童を支援		登下校時に専任の支援員が同行し通学を支援（98回）。			

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：京丹後市

住民協働事業	学校安全対策事業	関連事業	登下校時のパトロールや巡回指導等	教職員、PTA、地域の見守り隊（ボランティア）等により地域ぐるみの見守り活動を行った（330回）。	
	教育のまちづくり推進事業	関連事業	地域住民による学習支援や多様な学校の支援を推進	様々な特技や技能をもった地域の人材を学校支援ボランティアとして登録してもらい、学習支援やクラブ活動支援、学校の環境整備などの活動を行った（延べ14,636人）。	
成果指標①	成果指標の目標数値	待機児童 H26 0人 → H29 現状維持		成果指標の実績値 (平成29年3月31日時点)	0人
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由)	子育て支援や子育て環境の充実に向け、子ども・子育て支援事業計画の進捗管理と及び第2次保育所再編等推進計画の策定を行うとともに、民間保育者が行う事業の運営実施のための体制づくりの支援を行い、子育て環境の充実に繋げることができたため。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
成果指標②	成果指標の目標数値	認知されたいじめの年度内解消率 H26 小92.5% 中95.8% → H29 小中100%		成果指標の実績値 (平成29年3月31日時点)	小100%、中100%
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由)	臨床心理士による研修や教育相談を継続して実施することで児童生徒の問題行動の防止、スクールサポーター設置によりきめ細やかな指導などを行ったため。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
成果指標③	成果指標の目標数値	全国学力・学習状況調査の各教科の平均正答率 H26 — → H29全国平均以上		成果指標の実績値 (平成29年3月31日時点)	中3数学Bを除いて平均以上
	成果指標の達成状況	○	(左の理由)	大学院教授の講義による理論研修とグループ研修を通して、児童生徒の主体的な学習活動の展開及び質の高い授業づくりなど、授業実践力等の向上などが図られたため。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
本年度の事業実績が成果指標の達成に与えた効果 ※未達成の場合も効果を記載すること	市内全域での小中一貫教育の実施（平成28年度～）を始め、学校・家庭・地域が連携する子育て・安全対策、確かな学力及び豊かな心を育成するための学習集団作りに関する実践力の向上等、子どもたちの育ちと指導の一貫性を目指したよりより教育の実現に繋がった。 ※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方策についても記載すること。				

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：京丹後市

本プロジェクトに対する自己評価	関連事業との連携効果	障害児通学支援事業のスタート（平成28年9月～）に加え、放課後児童クラブの運営や民間保育者が行う事業の運営実施のための体制づくりの支援により、子育て環境の充実に資することができた。
	住民の自治意識を高める成果	スクールガード・リーダー、子ども安心にこここカー、地域見守り隊（ボランティア）の活動により、地域で子どもを守る意識の醸成に繋がった。
	リーディング・モデル成果	幼稚園、小学校及び中学校にスクールサポーターを配置し、児童一人ひとりの課題・特性を的確に把握し、よりきめ細やかな指導に繋がった。
	行財政改革に資する成果	保育所統合、学校施設の再編により、子育て・教育環境の充実に図りつつ、施設運営のランニングコストの削減が図られた。
	その他の成果	児童・生徒の不安を和らげ、心のゆとり、手助けを行うなど、スクールサポーターと教職員が連携・協力し、学習に集中できる環境を整えることができた。